

.....
おくちの
相談室
.....

【問い】以前、治療の際にエックス線写真を1日に何枚も撮られたのですが、放射線の影響が心配です。健康に影響はありませんか。

（長崎市、28歳男性）

【答え】私たちは日常でも地面や食物、大気中や宇宙など自然界からの放射線を受けています。これを自然放射線といい、日本では1人当たり年間約2・1ミリシーベルトといわれています。そして一般的に100ミリシーベルト以下の範囲で放射線を受けても健康に影響はないとされています。

それでは歯科治療の際に使用する放射線の量は実際にはどれくらいなのでしょう。デンタルエックス線写真（口の中に入らないので）を入れて撮影する写真）1枚で約0・01ミリシーベルト、パノラマエックス線写真（口腔内全体を1枚の写真に映し出すタイプの写真）1枚で約0・03ミリシーベルト、歯科用CT1回で約0・1ミリシーベルトです。つまり、

はじめ歯科クリニック院長

（長崎市諏訪町）

回答者
しらいし はじめ
白石 一



歯科のエックス線撮影

放射線の健康影響 心配なし

デンタルエックス線写真で約210枚、比較的放射線量が多い歯科用CTでも約21枚撮影して年間に浴びる自然放射線と同程度となるため、1日の歯科治療の際に数枚のエックス線写真を撮影しても健康に影響はないということが分かるといいます。

パノラマエックス線写真は全体の歯や顎の骨の状態を1枚の写真で確認することができます。デンタルエックス線写真は狭い範囲（3〜4本の歯）になりますが、より詳しい情報を得るのに適しています。診断や治療をする際に必要性に応じて適切なエックス線写真を撮影しています。

歯科治療では確実な診断のためにはエックス線写真から得られる情報は不可欠なものです。歯と歯の間にできたむし歯や歯周病による顎の骨の状態の変化などエックス線写真でしか確認できない部分があるためです。初診の時などは患者の口腔内の状態を詳しく知るために1日に10枚以上もエックス線写真を撮影することもあります。しかし、説明したように歯科治療で使用する放射線は微量であり健康には影響がありません。安心して治療を受けてください。

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係歯科医師会のホームページ「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。